

# まくやま 幕山ハイキングコース



歩いて、未病を改善！ 湯河原町  
神奈川県・関西地域ウォーキング

No. 68

## 四季折々の花や山頂から見える相模灘…自然が織りなす景色を楽しむ



### アクセス

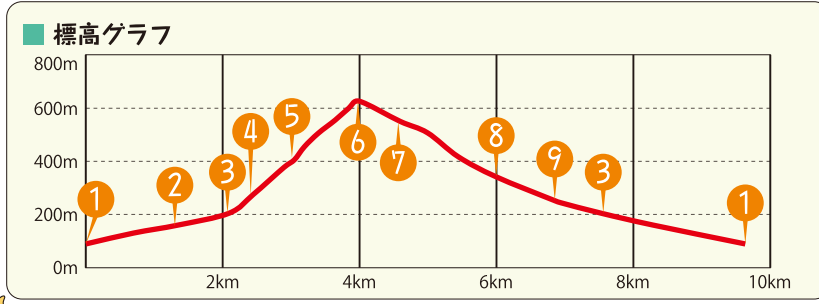
- S スタート** 箱根登山バス♀「鍛冶屋」  
JR東海道線「湯河原駅」から約10分
- G ゴール** 箱根登山バス♀「鍛冶屋」  
JR東海道線「湯河原駅」まで約10分

※コース詳細は湯河原町及び湯河原温泉観光協会のホームページをご参照ください。  
■湯河原町 <https://www.town.yugawara.kanagawa.jp/>  
■湯河原温泉観光協会 <https://www.yugawara.or.jp/>

歩行距離	歩行時間	消費カロリー
9.7km	3時間25分	890kcal
高低差	歩数	
537.0m	12,610歩	

### コースの魅力

【花木】湯河原梅林(梅:2月上旬~3月中旬)、椿(2月上旬~4月上旬)、桜(3月下旬~4月中旬)、しゃくなげ(4月中旬~5月中旬)、あじさい(6月中旬~7月上旬) 【景観】幕山山頂から望む相模灘、新崎川沿いを歩く風景



### ■ コースの概要

幕山山頂から見ることが出来る相模灘や、四季折々の草花が楽しみなコースです。新崎川の清流沿いに歩くと、右側に「幕山」がおおいかぶさるように目の前に迫ってきます。2月中旬から3月中旬に開催される湯河原梅林「梅の宴」の時期には約4,000本の紅梅・白梅がまるで「梅のじゅうたん」のように見えます。季節により大石ヶ平から幕山山頂間で一部ぬかるむ場所があるので注意。

### 清流沿いの自然を満喫!

清流新崎川の川沿いでは、幕山登山口付近の雄大な幕岩、野生の花々、大石ヶ平付近の樹林など、様々な自然を肌で体験できます。息が乱れた時は少し振り返り、最も癒される自分に合った自然をじっくりと探してみても?

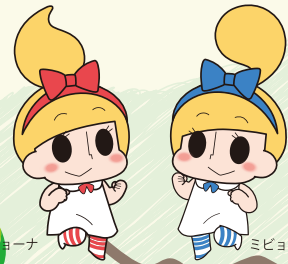
### 湯河原梅林「梅の宴」へ!

四季を通じ雄大な自然景観と出会う「幕山」の山麓斜面に、約4,000本の紅梅・白梅が「梅のじゅうたん」のごとく咲きほこり、園内は梅の香りに包まれます。期間中は梅をより楽しめる、様々なイベントが催されます。また、夜間にはライトアップされた梅林が昼間とは違った幻想的な光景を創り出します。

※歩行時間は、湯河原町のデータを参照。 ※歩行距離、高低差、標高グラフは、国土院の地図データを参照。消費カロリー、歩数は、「成人男性:身長170cm、体重68kg」をモデルに計算。(元となる標高データの精度や計算方法による誤差が含まれています)。 ※各数値は、あくまで目安であり、年齢や体格、歩くスピードなどにより大きく変わることがあります。 ※掲載情報は、令和2年2月現在のものです。



## ウォーキングMAP



**ジオサイトって？**  
 箱根火山を中心とした地域の自然や歴史、文化、食などを大地とのつながりで楽しむ「箱根ジオパーク」の見どころです。



湯河原梅林



**鎌倉幕府開運街道 トリプルパワースポット**  
 鎌倉幕府を開いた源頼朝が、拳兵し関東の源氏をまとめて平家を打ち破ります。その過程で頼朝や実平の強運や湯河原パワーの相乗効果で命を救われたと云われています。その顕在化したパワーが楠木(くすのき)パワー・柏楨(びやくしん)パワー・幕岩(まくいわ)パワーの湯河原トリプルパワースポットと云われております。



- ルールとアドバイス**
- 1 ゴミは必ず持ち帰りましょう
  - 2 植物・鳥・動物・虫などの採取・捕獲は絶対にやめましょう
  - 3 自分に合った歩きやすい靴をはきましょう
  - 4 水分の補給をごまめにしましょう
  - 5 日没までに下山できる余裕のある計画にしましょう
  - 6 山の天気は急変するので、レインウェアを持っていきましょう

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
スイセン	サクラ	ヤマフキ	アジサイ				ハギ			モミジ	
	ウメ	シャクナゲ				シャガ				サザンカ	
	ヤマボウシ	サツキ				サルスベリ			キンモクセイ		
	コブシ	ショウブ									

**幕山公園の自然カレンダー**  
 幕山公園は、裾野の新崎川に沿った風致公園として周辺に調和した池や流れ、また施設として木製のアスレチックなどが整備されています。付近には約4,000本の梅林や柱状節理の岩壁、さらに足を伸ばせば「かながわの美林50選」の1つ、クスノキの純林があります。公園内には様々な花木があり、一年を通して楽しめる場所です。

## ひと足のばして 奥湯河原の地質を楽しもう!

### 日帰り温泉施設 こごめの湯



自然あふれる湯河原の源泉が楽しめます。森の香りに包まれた露天風呂のやさしい泉質は体を芯から温めます。ファンゴ施術室やマッサージ室もあります。

【住】足柄下郡湯河原町宮上562-6 【電】0465-63-6944  
 【営】9:00~21:00 【入】大人1,100円 小・中学生600円  
 【休】月(月が祝日の場合は翌日) 【HP】http://kogomenoyu.com

### 不動滝



湯河原町奥湯河原にある落差15mの滝です。滝をつくる崖は、湯河原火山をつくる約40~25万年前に噴出した溶岩や凝灰岩などでできています。滝周辺の岩石には、沸石と呼ばれる白色の鉱物が見られます。この場所で発見された沸石には、湯河原の地名がついた湯河原沸石があります。滝の左側には身代わり不動尊、右側には出世大黒尊が祭られています。